

令和 7 年 1 月 27 日
国土交通省 中部地方整備局
静岡国道事務所

せいしん しみず
国道 1 号静清バイパス 清水立体事業
おぼね
尾羽第 2 高架橋の架設完了

◆お知らせ内容

国道 1 号静清バイパスは、平成 30 年に牧ヶ谷IC～丸子IC の丸子藁科トンネル完成により全線 4 車線化が完了し、現在は、唯一平面で残る東名清水IC 周辺を高架化する清水立体事業を実施しています。

令和 5 年 7 月 6 日に工事中の橋桁が落下する事故が発生いたしました。

『国道 1 号清水立体尾羽第 2 高架橋事故調査委員会』の提言を踏まえ、再発防止策を取りまとめた上で、慎重に再施工を実施してきました。

このたび、落下した橋桁を含む尾羽第 2 高架橋の架設が 1 月 25 日に完了いたしましたので、お知らせします。

引き続き、再発防止策を遵守して安全に事業を進めてまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

【お知らせ箇所】

- 架設完了：尾羽第 2 高架橋
- 事業箇所：国道 1 号静清バイパス清水立体事業 上り線（延長 2.4km）

資料

- ・清水立体事業の概要および架設完了箇所・・・別紙 1
- ・清水立体事業の工事進捗状況・・・別紙 2
- ・橋桁落下事故の概要・・・別紙 3
- ・再発防止策・・・別紙 4

1. 配布先等

静岡県政記者クラブ、静岡市記者クラブ

2. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所 副所長 辻 英雄
工務課長 岡田 豊

TEL 054-250-8900

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル #9910（通話料無料・24時間受付）

■ 国道1号静岡バイパスは、平成30年に牧ヶ谷IC～丸子ICの丸子藁科トンネル完成により全線4車線化が完了し、現在は、唯一平面で残る東名清水IC周辺を高架化する清水立体事業を実施しています。

■ 令和5年7月6日に発生した橋桁落下事故の尾羽第2高架橋において再発防止対策を講じて工事を実施し、架設が完了しましたので、お知らせします。

■ 位置図

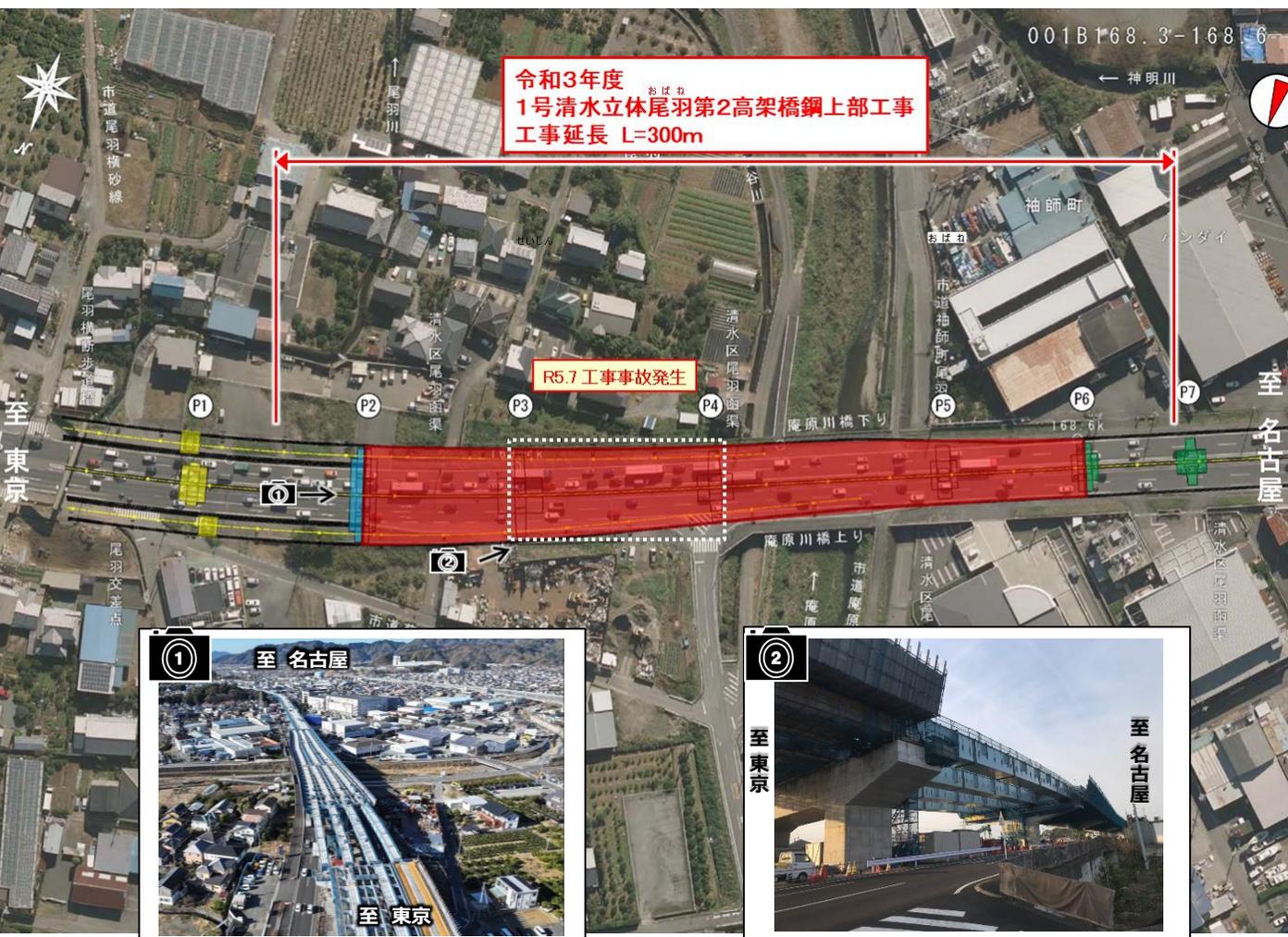


<計画の諸元と事業経緯>

事業名	一般国道1号 静岡バイパス
区間	起) 静岡県静岡市清水区興津東町 終) 静岡県静岡市駿河区丸子二軒家
延長	24.2km
道路規格	第1種第3級 (一部第3種第1級)
車線数	4車線
清水立体事業経緯	平成19年度：都市計画決定 平成21年度：用地着手 平成28年度：工事着手

※清水立体事業と合わせ信号撤去予定

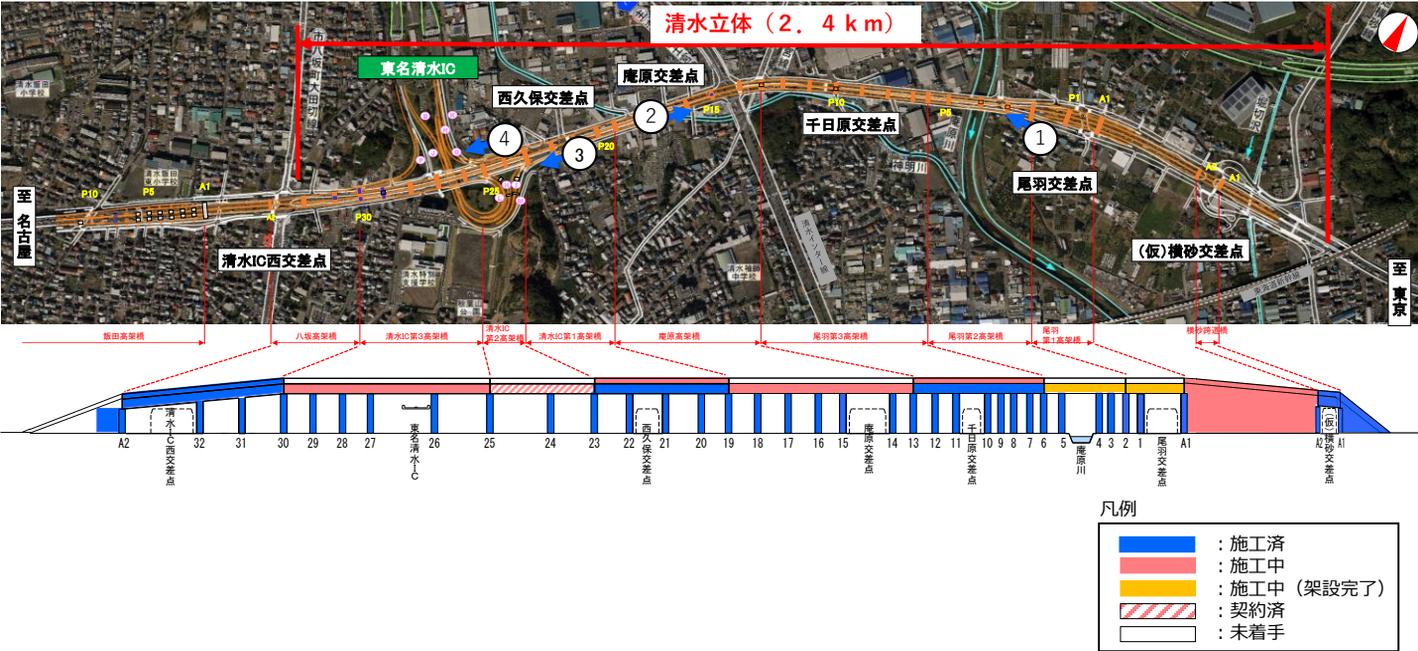
■ 架設完了箇所 (尾羽第2高架橋)



- 尾羽第2高架橋については、令和7年1月25日に架設が完了。
- 清水IC第3高架橋や庵原高架橋については、橋梁上部工事を施工中。
- 引き続き、再発防止策を遵守して安全に事業を進める。

位置図

令和7年1月27日時点



【写真①】尾羽第2高架橋



【写真②】庵原高架橋



【写真③】清水IC第2高架橋、ランプ橋



【写真④】清水IC第3高架橋、ランプ橋



■ 令和5年7月6日午前3時頃、橋梁架設工事中に橋桁が国道1号現道に落橋する事故が発生し、8名の作業員等が死傷（死亡者2名）した。

■ 事故の概要と対応状況

令和5年 7/6(木) 事故発生(横取・降下架設時)、事故調査委員会設置(委員長 舘石名大教授)

11(火) 事故調査委員会(第1回)(事故概要・確認すべき事項)

8/8(火) 事故調査委員会(第2回)(事実関係の確認・事故原因の検討)

9/12(火) 事故調査委員会(第3回)(想定される落下状況・落下要因、再発防止策の提言)

22(金) 中間とりまとめ・再発防止策公表

<https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukoku/torikumi/seishin2/jikotyousa-r05-chukan.html>

令和6年 3/14(木) ^{おぼね}尾羽第2高架橋 事故後最初の架設開始(P5-P6間)

令和7年 1/25(土) ^{おぼね}尾羽第2高架橋 最後の架設完了(P2-P3間)

■ 事故当時の状況



おぼね

■尾羽第2高架橋における再発防止策実施状況

1. 架設時の安全対策

架設時に道路利用者に被害が及ばないように通行規制を実施



俯角影響範囲の反対側の車線で対面通行

通行規制状況

2. 降下作業に関する安全対策

降下作業時の架台についてサンドル同士をボルトで堅固に固定



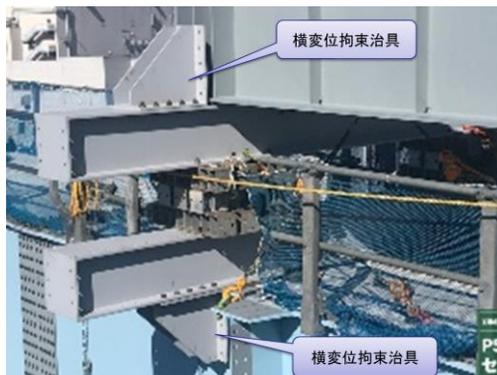
サンドル ボルト連結

テーパーライナー

サンドル・基礎梁の安定と堅固保持

3. セッティングビーム使用時の安全対策

橋桁と架台並びにセッティングビームを相互に固定し、容易に外れないように固定



横変位拘束治具

横変位拘束治具

圧縮架台とセッティングビームの固定

4. 計測管理

架設中はサンドルなどの傾き・記録し、計画通りの架設となっているか確認



記録状況

サンドルの傾き確認・記録

5. 作業手順書

作業手順書を実際の架設方法・手順を反映し、作業員で確認



作業手順周知会の実施状況 (P5-P6間)

横取降下周知会

桁毎に作業手順周知会を実施

6. その他

DX活用なども含めて効果的かつ効率的な計測・管理を実施



計測状況

セッティングビームの鉛直度確認